

議長（志村 忠昭）

それでは、休憩前に引き続いて会議を再開いたします。

日程第 16 議案第 13 号 平成 26 年度多度津町一般会計予算についてを議題と致します。

提案者の提案理由の説明を求めます。

総務課長 石原君。

総務課長（石原 光弘）

議案第 13 号 平成 26 年度多度津町一般会計予算について提案説明を申し上げます。

一般会計予算書の 1 ページをお開き下さい。

第 1 条は、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、96 億 6 千万円とするものでございます。

第 2 条は、債務負担行為で、地方自治法第 214 条の規定により債務を負担することができる事項、期間、限度額を定めるものでございます。

9 ページをお開き下さい。

第 2 表債務負担行為に記載してありますように、多度津町土地開発公社に対する債務保証及び公有財産管理台帳整備業務委託料について債務負担行為を行うものでございます。

再度、1 ページをご覧下さい。

第 3 条は地方債で、地方自治法第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法を定めるものでございます。

10 ページをお開き下さい。

第 3 表地方債に、平成 26 年度に起こす地方債を記載しております。

再度、1 ページをご覧下さい。

第 4 条は、一時借入金で、地方自治法第 235 条の 3 第 2 項による一時借入金の、借り入れの最高額を、20 億円と定めるものでございます。

また、第 5 条では歳出予算の流用で、地方自治法第 220 条第 2 項ただし書きの規定により、歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合を定めるものでございます。

それでは、一般会計予算書並びに別冊の一般会計予算資料により説明を申し上げます。

本年度の予算総額は、96 億 6 千万円、前年度当初予算、76 億 7 千万円に比べ、19 億 9 千万円の増額、率で、25.9%の増となりました。

別冊の一般会計予算資料の 2 ページをお開き下さい。

まず、順位で歳入の科目別構成比から説明を申し上げます。1 位は町税で、30

億 870 万 6 千円、構成比は 31.2%、前年度に比べ 1.9%の減。2 位は町債で、19 億 3 千 430 万円、構成比は 20.0%、前年度に比べ 113.6%の増。3 位は地方交付税で、14 億 9 千万円、構成比は 15.4%、前年度に比べ 3.5%の増。4 位は国庫支出金で 10 億 3 千 476 万 1 千円、構成比は 10.7%、前年度に比べ 34.1%の増。5 位は繰入金で、7 億 8 千 668 万 7 千円、構成比は 8.1%、前年度に比べ、596.2%の増。

以上が 5 位までの歳入科目の構成でございます。

この歳入について性質別に区分しますと、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入はいわゆる自主財源でございます。この合計は、42 億 7 千 722 万 7 千円で、構成比は 44.3%、前年度に比べ 3.2%の減であります。

また、残りの地方譲与税、自動車取得税交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、町債、利子割交付金、地方消費税交付金、地方特例交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金のいわゆる依存財源は、53 億 8 千 277 万 3 千円で、構成比は、55.7%であります。

それでは、一般会計予算書の 16 ページをお開き下さい。

歳入予算について、事項別明細書により説明を申し上げます。

款 1 町税は前年度より 5 千 940 万 1 千円の減額、30 億 870 万 6 千円を計上しました。

項 1 町民税は 13 億 4 千 564 万 4 千円。18 ページをお開き下さい。項 2 固定資産税は 13 億 9 千 360 万円。項 3 軽自動車税は 5 千 295 万 2 千円。項 4 たばこ税は 1 億 5 千万円。項 8 都市計画税は 6 千 651 万円を計上しました。

22 ページをお開き下さい。

款 2、地方譲与税は、前年度より 400 万円の減額、6 千 250 万円を計上しました。項 1、地方揮発油譲与税は、1 千 600 万円。項 2、自動車重量譲与税は、4 千 500 万円。項 4、特別とん譲与税は、150 万円を計上しました。

24 ページをお開き下さい。

款 3、自動車取得税交付金は、前年度より 700 万円の減額、800 万円を計上しました。26 ページをお開き下さい。

款 4、地方交付税は前年度より 5 千万円の増額、14 億 9 千万円を計上しました。

28 ページをお開き下さい。

款 5 交通安全対策特別交付金は、前年度より 100 万円の減額、500 万円を計上しました。

30 ページをお開き下さい。

款 6 分担金及び負担金は、前年度より 200 万 2 千円の減額、1 億 3 千 8 万 9 千円を計上しました。項 1 分担金は、223 万 8 千円。項 2 負担金は 1 億 2 千 785

万1千円を計上しました。

32 ページをお開き下さい。

款7、使用料及び手数料は、前年度より1千20万円の増額、1億7千486万2千円を計上しました。項1、使用料は、1億532万円。項2、手数料は、6千954万2千円を計上しました。

36 ページをお開き下さい。

款8 国庫支出金は、前年度より2億6千341万円の増額、10億3千476万1千円を計上しました。項1 国庫負担金は、6億2千17万3千円。項2 国庫補助金は、4億944万8千円。項3、国庫委託金は、514万円を計上しました。

40 ページをお開き下さい。

款9 県支出金は、前年度より1千590万6千円の減額、5億7千241万2千円を計上しました。項1 県負担金は3億4千284万円。項2 県補助金は1億7千170万7千円。

42 ページをお開き下さい。項3 県委託金は5千786万5千円を計上しました。

46 ページをお開き下さい。

款10 財産収入は、前年度より179万1千円の減額、1千289万9千円を計上しました。

項1 財産運用収入は1千289万8千円。項2 財産売払収入は、存目のみを計上しました。

48 ページをお開き下さい。

款11 寄附金は、前年度より、26万円の減額、25万1千円を計上しました。

50 ページをお開き下さい。

款12 繰入金は、前年度より、6億7千368万6千円の増額、7億8千668万7千円を計上しました。項1 繰入金は存目のみ。項2 基金繰入金は、7億8千668万6千円を計上しました。

52 ページをお開き下さい。款13、繰越金は、存目のみの計上でございます。

54 ページをお開き下さい。

款14、諸収入は、前年度より、1千546万4千円の増額、1億6千373万2千円を計上しました。項1 延滞金加算金及び過料は、300万円。項2 預金利子は、40万円。項3 貸付金元利収入は、5千266万1千円。項4、雑入は、1億767万1千円を計上しました。

58 ページをお開き下さい。

款15 町債は、前年度より、10億2千880万円の増額、19億3千430万円を計上しました。

60 ページをお開き下さい。

款16 利子割交付金は、前年度と同額の、1千万円を計上しました。

62 ページをお開き下さい。

款 18 地方消費税交付金は、前年度より 3 千 500 万円の増額、2 億 4 千 500 万円を計上しました。

64 ページをお開き下さい。

款 19 地方特例交付金は、前年度より、20 万円の減額、780 万円を計上しました。

66 ページをお開き下さい。

款 20 配当割交付金は、前年度より 500 万円の増額、1 千 200 万円を計上しました。

68 ページをお開き下さい。

款 21 株式等譲渡所得割交付金は、前年度と同額の 100 万円を計上しました。

以上が、平成 26 年度の歳入予算でございます。

続きまして、歳出予算について説明を申し上げます。

別冊の一般会計予算資料の 8 ページをお開き下さい。

性質別分類により説明を申し上げます。

いわゆる義務的経費の合計は、39 億 3 千 384 万 1 千円、前年度に比べ 5 千 861 万 3 千円の減、構成比は 40.7%。そのうち人件費は 15 億 3 千 799 万 2 千円、前年に比べ 2 千 2 万 6 千円の減、構成比は 15.9%。扶助費は、14 億 2 千 790 万円、前年度に比べ 2 千 102 万 1 千円の減、構成比は 14.8%。公債費は、9 億 6 千 794 万 9 千円、前年度に比べ 5 千 761 万 8 千円の減、構成比は、10.0% となりました。

次に、投資的経費は、28 億 3 千 825 万 8 千円、前年度に比べ 20 億 3 千 907 万 5 千円の増、構成比は 29.4%であります。

その他経費の合計は、28 億 8 千 790 万 1 千円、前年度と比べ 953 万 8 千円の増、構成比は 29.9%であります。そのうち物件費は 12 億 518 万円、前年度に比べ、5 千 321 万 1 千円の増、構成比は 12.5%。補助費等は 8 億 4 千 994 万円、前年度に比べ、3 千 910 万 5 千円の減、構成比は 8.8%。繰出金は 6 億 7 千 587 万 5 千円、前年度と比べ 2 千 506 万 1 千円の減、構成比は 7.0%。以上が 1 億円以上の性質別に見た歳出予算の構成でございます。

それでは、一般会計予算書の 70 ページをお開き下さい。

歳出予算について、事項別明細書により説明を申し上げます。

まず、款 1 議会費は、前年度より 174 万 4 千円の減額、1 億 1 千 864 万 2 千円を計上し、構成比は 1.2%となりました。

72 ページをお開き下さい。

款 2、総務費は前年度より、4 億 8 千 983 万 3 千円の増額、13 億 3 千 867 万 9 千円を計上し、構成比は、13.9%となりました。項 1、総務管理費は、4 億 8

千 238 万 4 千円の増額、10 億 5 千 108 万 5 千円を計上。

84 ページをお開き下さい。項 2 徴税費は 82 万 8 千円の増額、1 億 8 千 647 万 2 千円を計上。86 ページをお開き下さい。項 3 戸籍住民基本台帳費は 1 千 300 万 3 千円の減額、5 千 435 万 6 千円を計上。88 ページをお開き下さい。項 4 選挙費は 1 千 827 万円の増額、3 千 241 万 6 千円を計上。90 ページをお開き下さい。項 5 統計調査費は 121 万 7 千円の増額、943 万 8 千円を計上。項 6 監査委員費は 13 万 7 千円の増額、491 万 2 千円を計上しました。

94 ページをお開き下さい。

款 3 民生費は前年度より 812 万 5 千円の減額、25 億 3 千 725 万 5 千円を計上し、構成比は 26.3%となりました。項 1 社会福祉費は 3 千 239 万 5 千円の増額、14 億 991 万 1 千円を計上。106 ページをお開き下さい。項 2 児童福祉費は、4 千 52 万円の減額、11 億 2 千 734 万 3 千円を計上しました。

110 ページをお開き下さい。項 3 災害救助費は、存目のみ計上しました。

112 ページをお開き下さい。

款 4、衛生費は、前年度より、1 千 210 万 5 千円の減額、6 億 3 千 676 万 3 千円を計上し、構成比は、6.6%となりました。項 1、保健衛生費は、1 千 184 万円の減額、2 億 2 千 594 万 7 千円を計上。120 ページをお開き下さい。項 2 清掃費は、840 万 8 千円の減額、

3 億 9 千 420 万 3 千円を計上。122 ページをお開き下さい。項 3 上水道費は、814 万 3 千円の増額、1 千 661 万 3 千円を計上しました。

124 ページをお開き下さい。

款 5 労働費は前年度より 260 万円の増額、2 千 83 万 5 千円を計上し、構成比は、0.2%となりました。

126 ページをお開き下さい。

款 6 農林水産業費は、前年度より、2 千 289 万円の減額、1 億 8 千 33 万円を計上し、構成比は 1.9%となりました。項 1 農業費は 2 千 652 万 1 千円の減額、1 億 5 千 260 万 8 千円を計上。132 ページをお開き下さい。項 2 林業費は、前年度と同額の 4 千円を計上。

134 ページをお開き下さい。項 3 水産業費は 363 万 1 千円の増額、2 千 771 万 8 千円を計上しました。

138 ページをお開き下さい。

款 7 商工費は前年度より 2 千 779 万円の減額、8 千 508 万 3 千円を計上し、構成比は、0.9%となりました。

142 ページをお開き下さい。

款 8 土木費は、前年度より、5 千 734 万 4 千円の増額、6 億 5 千 836 万円を計上し、構成比は、6.8%となりました。項 1 土木管理費は、1 千 302 万 8 千円

の減額、2億3千386万2千円を計上。項2道路橋梁費は680万9千円の増額、1億7千434万3千円を計上。144ページをお開き下さい。項3河川費は、6千372万9千円の増額、1億5千89万3千円を計上。項4港湾費は、178万1千円の減額、6千27万4千円を計上。146ページをお開き下さい。項5住宅費は、160万1千円の減額、2千169万1千円を計上。148ページをお開き下さい。項6、都市計画費は、321万6千円の増額、1千729万7千円を計上しました。

150ページをお開き下さい。

款9消防費は、前年度より3千421万6千円の減額、3億5千189万6千円を計上し、構成比は3.6%となりました。

158ページをお開き下さい。

款10教育費は、前年度より16億471万円の増額、27億3千420万5千円を計上し、構成比は28.3%となりました。項1教育総務費は1千558万5千円の増額、2億1千170万6千円を計上。160ページをお開き下さい。項2小学校費は、3千47万7千円の減額、1億1千92万9千円を計上。164ページをお開き下さい。項3中学校費は、16億4千594万3千円の増額、20億3千23万3千円を計上。168ページをお開き下さい。項4幼稚園費は、1千881万3千円を減額、8千603万3千円を計上。170ページをお開き下さい。項5社会教育費は、495万7千円の減額、1億2千923万6千円を計上。174ページをお開き下さい。項6保健体育費は、257万1千円を減額、1億6千606万8千円を計上しました。

180ページをお開き下さい。

款11災害復旧費は、存目のみの計上でございます。182ページをお開き下さい。

款12公債費は、前年度より、5千761万7千円を減額、9億6千794万9千円を計上し、構成比は、10.0%となりました。

184ページをお開き下さい。

款14予備費は、前年度と同額の3千万円を計上いたしております。なお、その後のページに資料といたしまして、給与費の明細書、地方債の現在高の見込みに関する調書、債務負担行為に係る調書を掲載いたしております。

地方債現在高の見込みに関する調書について、少し説明を申し上げます。193ページをお開き下さい。最下段、一番下の合計欄で申しますと、前々年度、すなわち平成24年度末の現在高は、

90億8千35万3千円、それに前年度、平成25年度末の見込み額が、91億4千365万3千円でございます。それに当該年度、平成26年度の欄で、その起債見込み額が、25億9千250万円と、元金の償還見込み額が、8億6千202

万1千円で、26年度末の現在高は、108億7千413万2千円と見込んでおります。

以上、簡単な説明でございますが、平成26年度一般会計予算の総額、歳入歳出それぞれ、96億6千万円を計上いたしております。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。